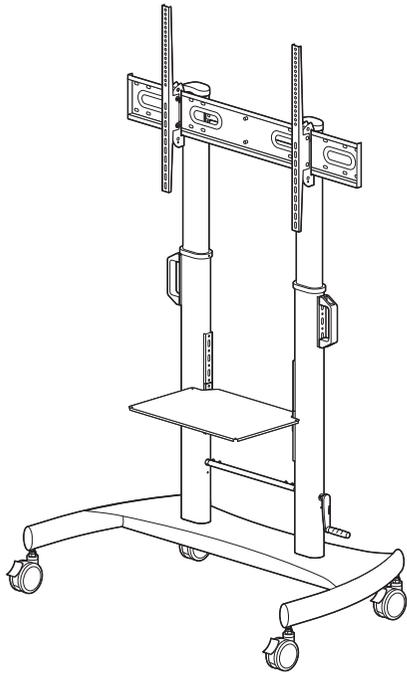


この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

完成図



<組立てに必要な人数>

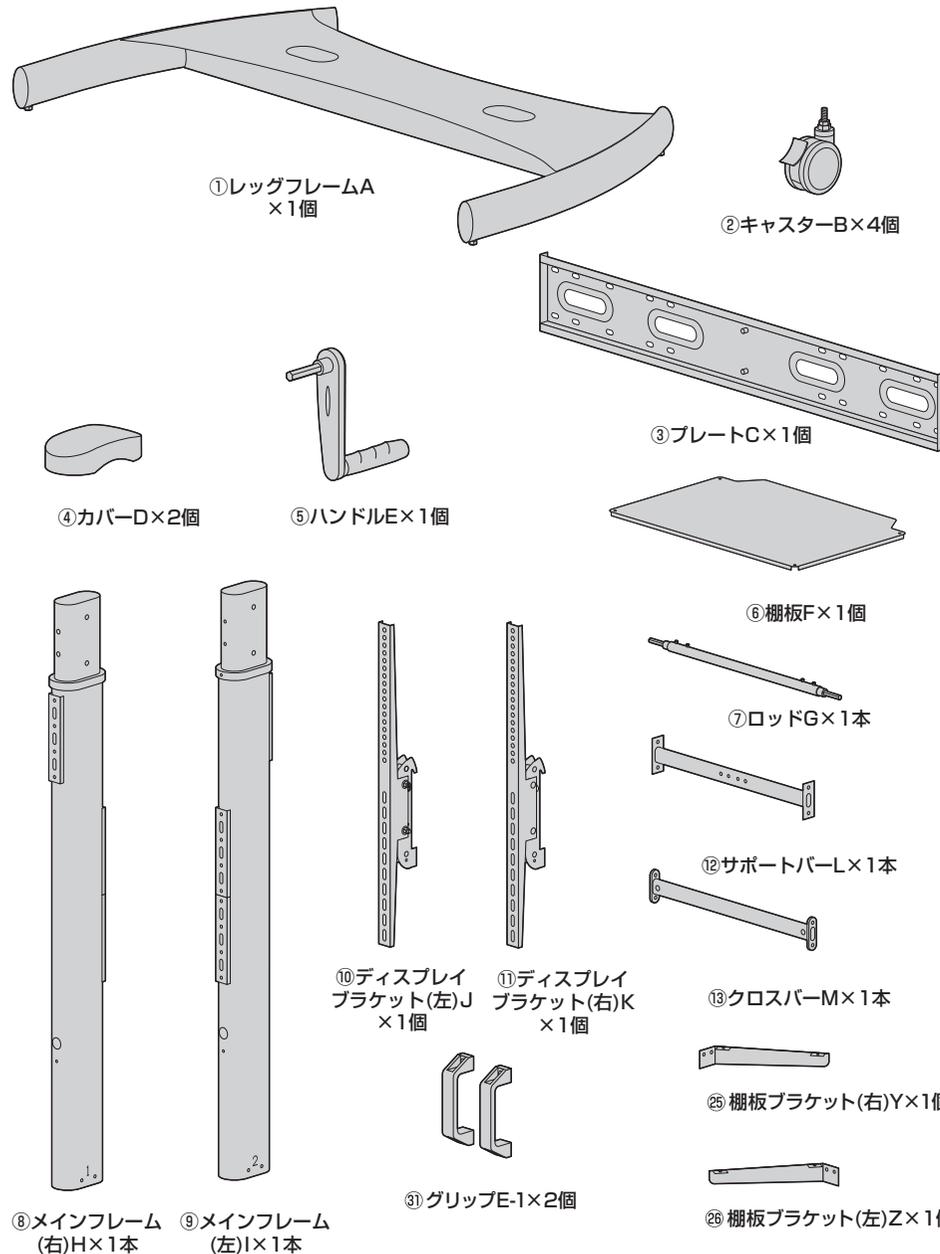
大人2人以上

<用意していただくもの>

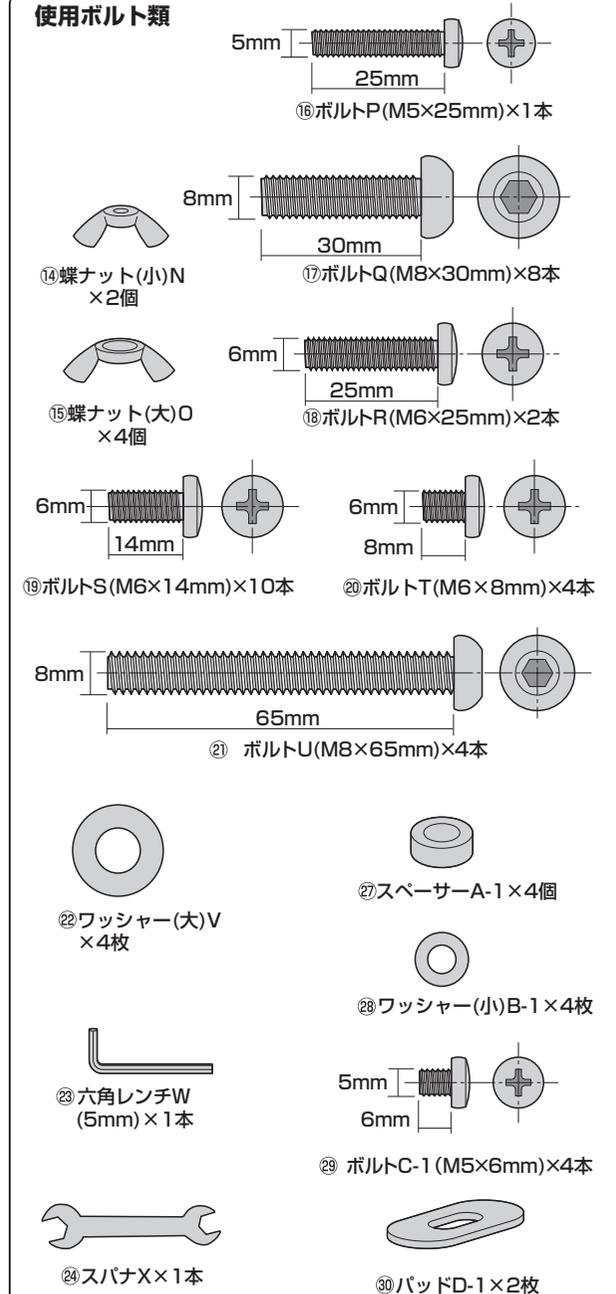
- ・プラスドライバー
- ・毛布
- ・手袋 (ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

組立部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-PL041など)と下記の部品番号(①~⑮)と部品名(ハンドルEなど)をお知らせください。

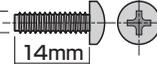
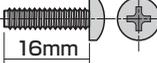
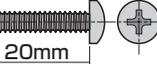
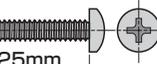
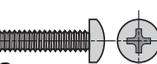


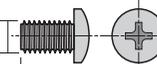
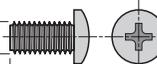
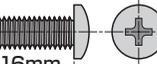
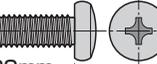
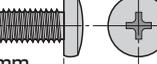
使用ボルト類

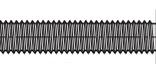


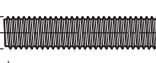
組立部品

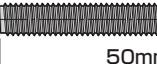
ディスプレイ取付け用ボルト類

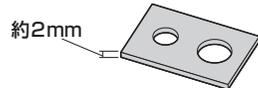
-  ③ ボルトM-A (M4×14mm) ×4本
-  ③ ボルトM-B (M4×16mm) ×4本
-  ③ ボルトM-C (M4×20mm) ×4本
-  ③ ボルトM-D (M4×25mm) ×4本
-  ③ ボルトM-E (M4×30mm) ×4本

-  ⑦ ボルトM-F (M6×10mm) ×4本
-  ③ ボルトM-G (M6×12mm) ×4本
-  ③ ボルトM-H (M6×16mm) ×4本
-  ④ ボルトM-I (M6×20mm) ×4本
-  ④ ボルトM-J (M6×25mm) ×4本

-  ④ ボルトM-K (M6×30mm) ×4本

-  ④ ボルトM-L (M6×40mm) ×4本

-  ④ ボルトM-M (M6×50mm) ×4本



④ プレートM-Q ×4枚



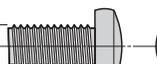
④ スプリング
ワッシャー (小)
M-R×4枚

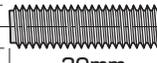


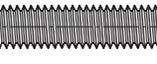
④ スプリング
ワッシャー (中)
M-S×4枚



④ スプリング
ワッシャー (大)
M-T×4枚

-  ④ ボルトM-N (M8×16mm) ×4本

-  ④ ボルトM-O (M8×30mm) ×4本

-  ④ ボルトM-P (M8×50mm) ×4本



④ スペース
M-U
×8個

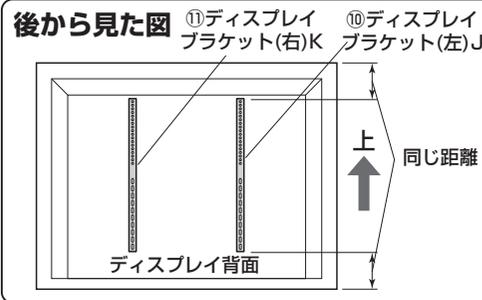


④ スペース
M-V
×8個

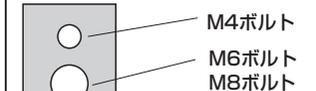
※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定いただき、ご利用ください。

手順 1

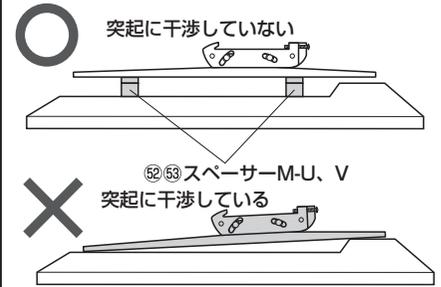
ディスプレイブラケット取り付け位置の注意



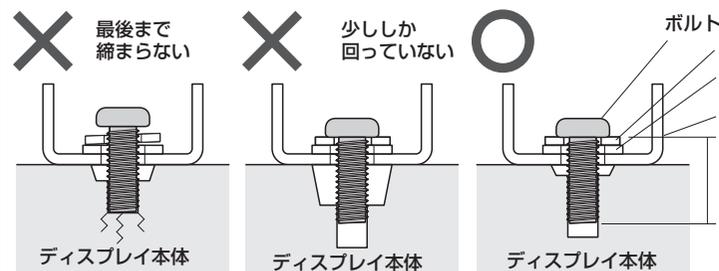
ボルトとプレートの組合せ



ディスプレイの突起と干渉する場合



<ボルト選定時の注意>



注意

付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

④⑨～⑤①スプリングワッシャー M-R～M-T

④⑧プレートM-Q(約2mm)

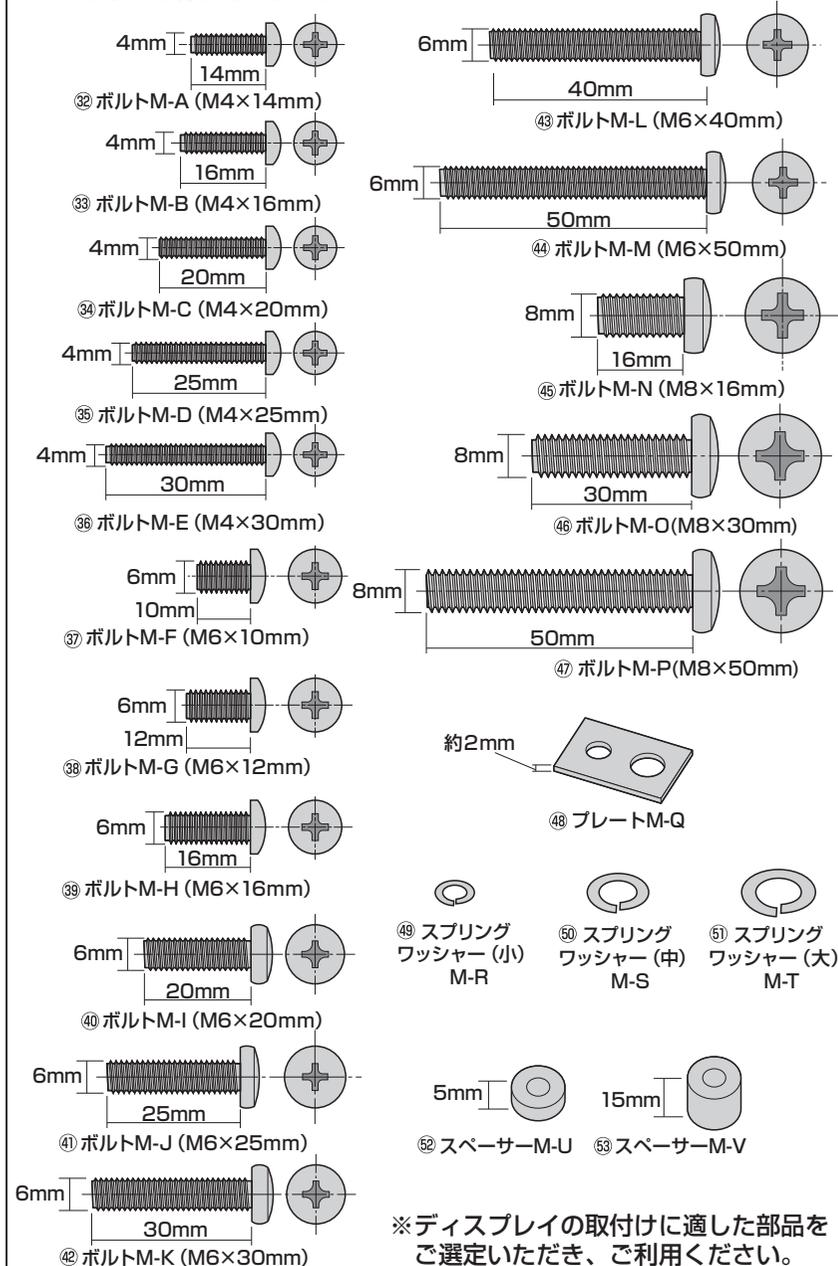
⑩、⑪ディスプレイブラケット(約2mm)

ボルト

ボルトの長さを選ぶ際は、ディスプレイブラケットの厚み+プレートM-Q+スプリングワッシャーの厚みを加味してご用意ください。

取付け穴断面図

ディスプレイ取付け用ボルト類



※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定いただき、ご利用ください。

注意

耐荷重以上のディスプレイは取付けしないでください。

注意

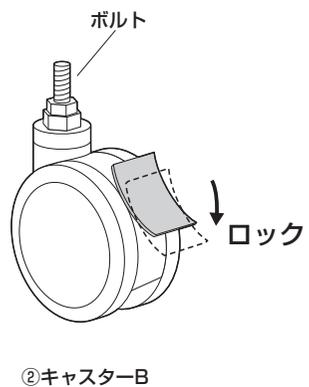
毛布などを下に敷いてください。

注意

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。

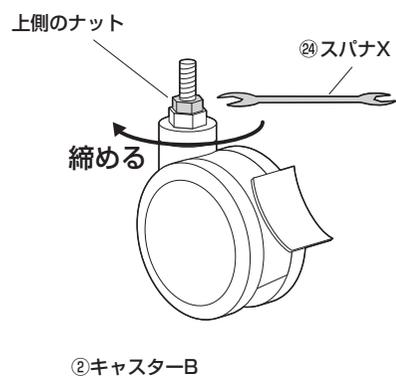
手順 2

※ロックするとキャスターの車輪とボルトが固定されます。



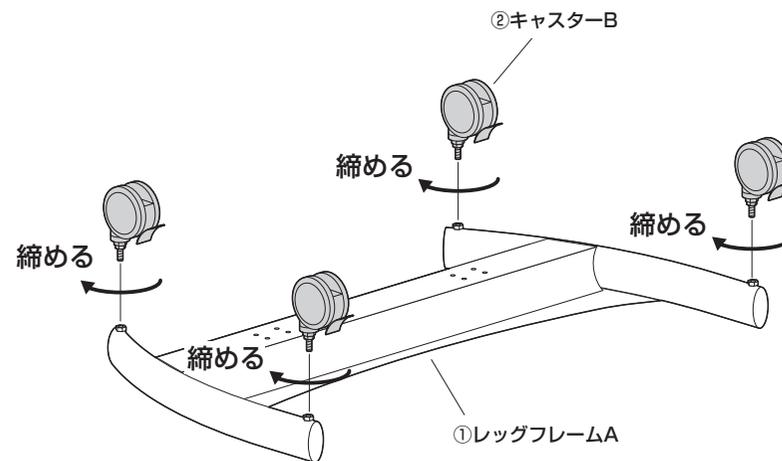
手順 3

※上側のナットを締めます。



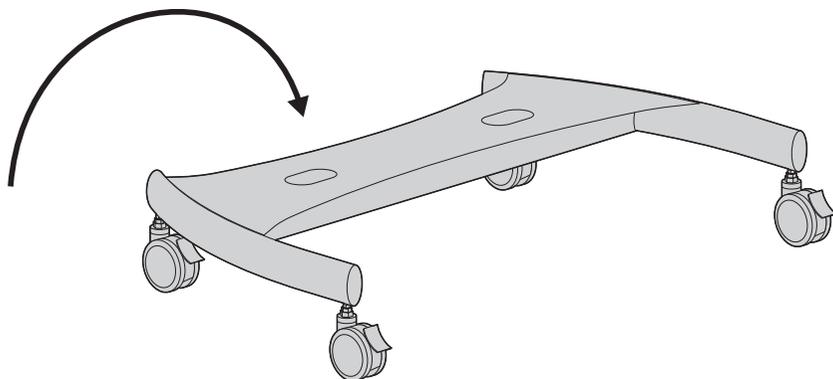
手順 4

※手で回して取付けます。



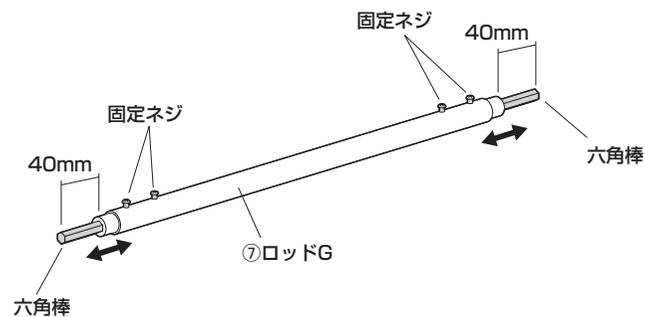
手順 5

ひっくり返す

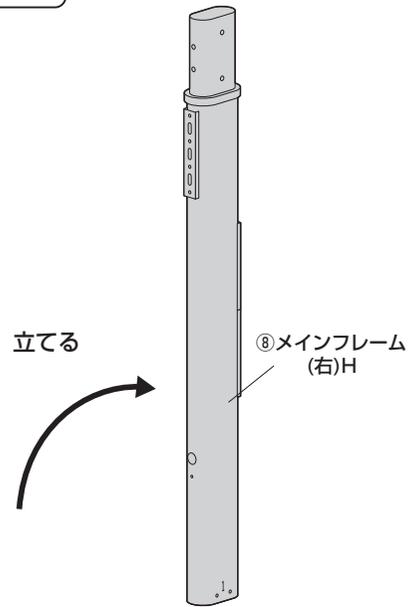


手順 6

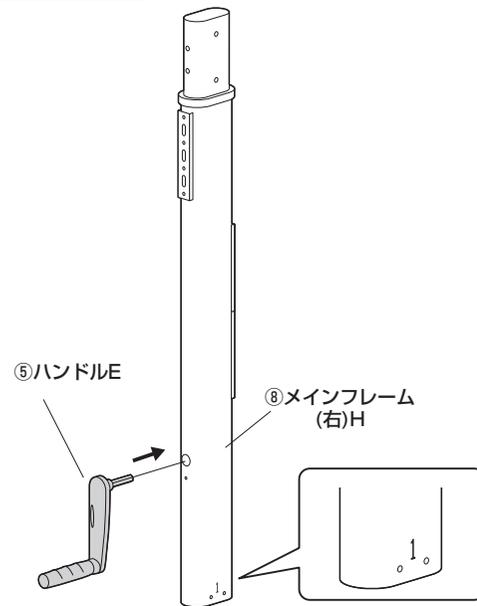
※ロッドGの両側の六角棒を40mmに調節します。
※固定ネジ各2本を緩めると、伸縮できます。
調節後はしっかりと締めてください。



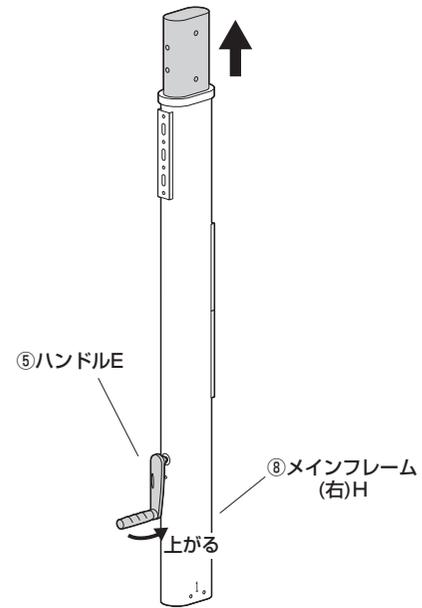
手順 7



手順 8

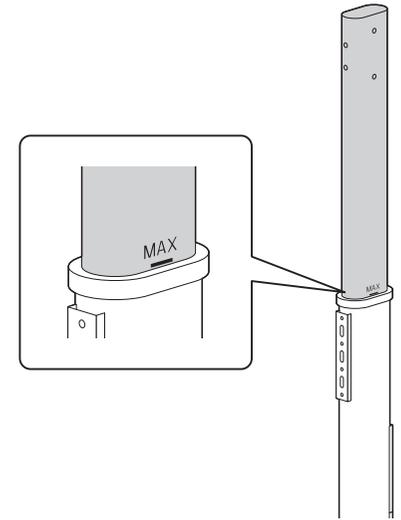


手順 9

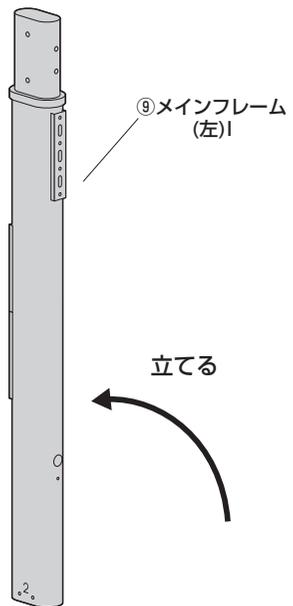


手順 10

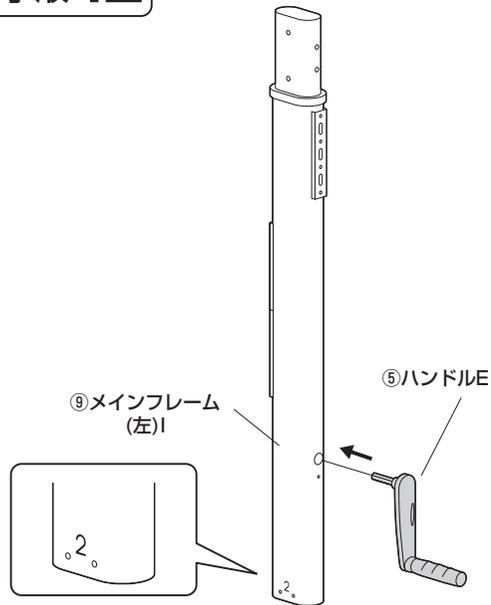
※MAXの線を上端に合わせます。



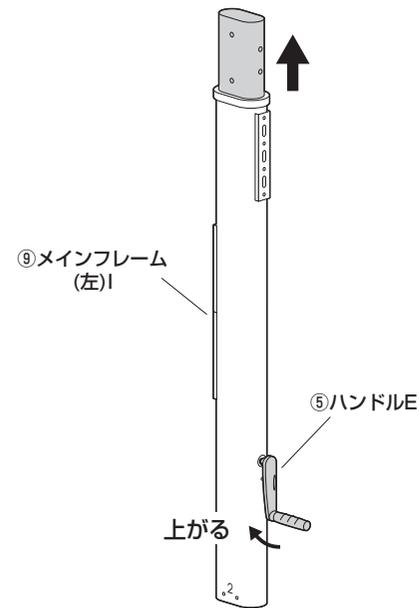
手順 11



手順 12

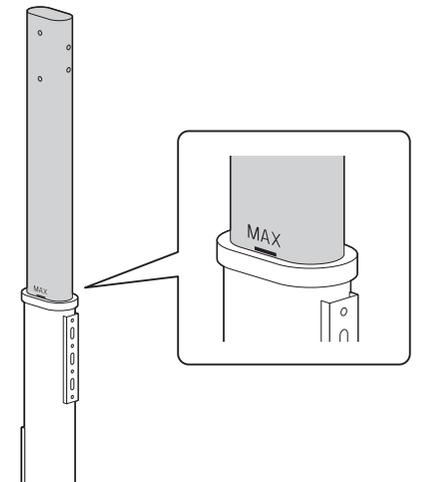


手順 13



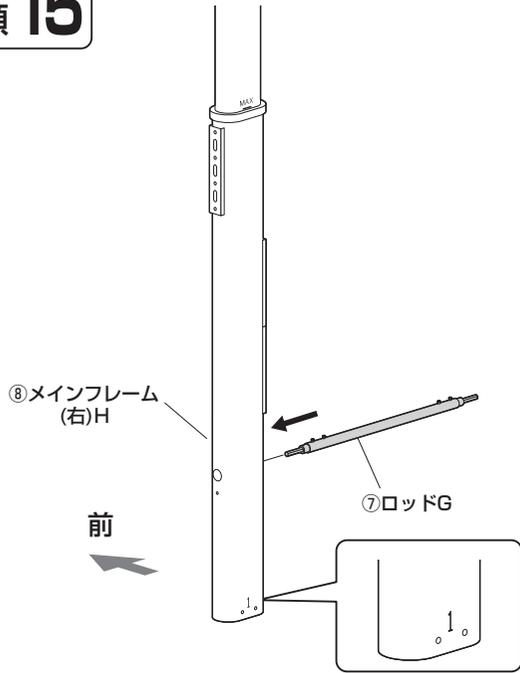
手順 14

※MAXの線を上端に合わせます。



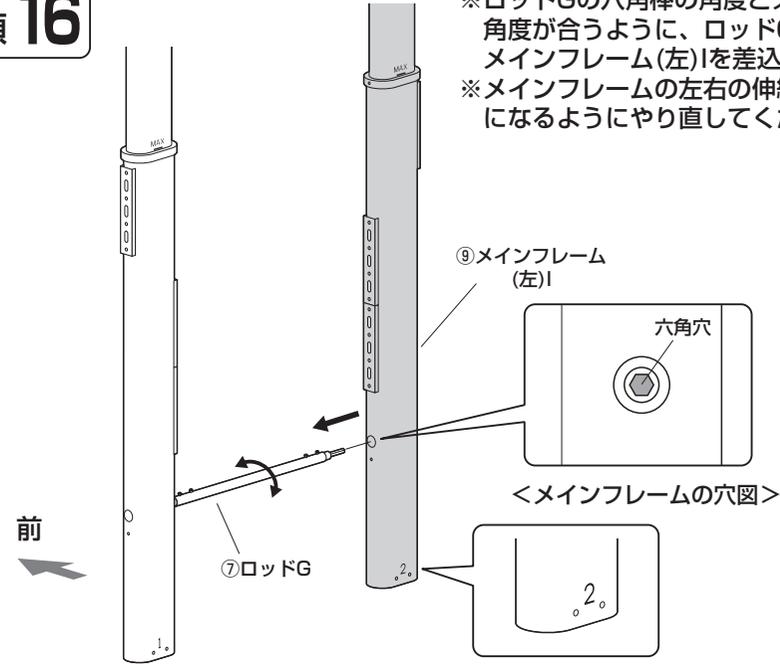
手順 15

▲ 注意 ▲
大人2人以上で
行ってください。



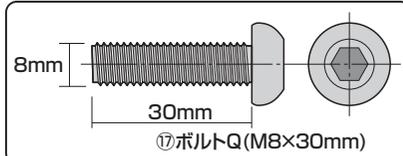
手順 16

※ロッドGの六角棒の角度とメインフレーム(左)Iの六角穴の角度が合うように、ロッドGを少しだけ回転させながらメインフレーム(左)Iを差込みます。
※メインフレームの左右の伸縮部の高さが異なる時は同じになるようにやり直してください。

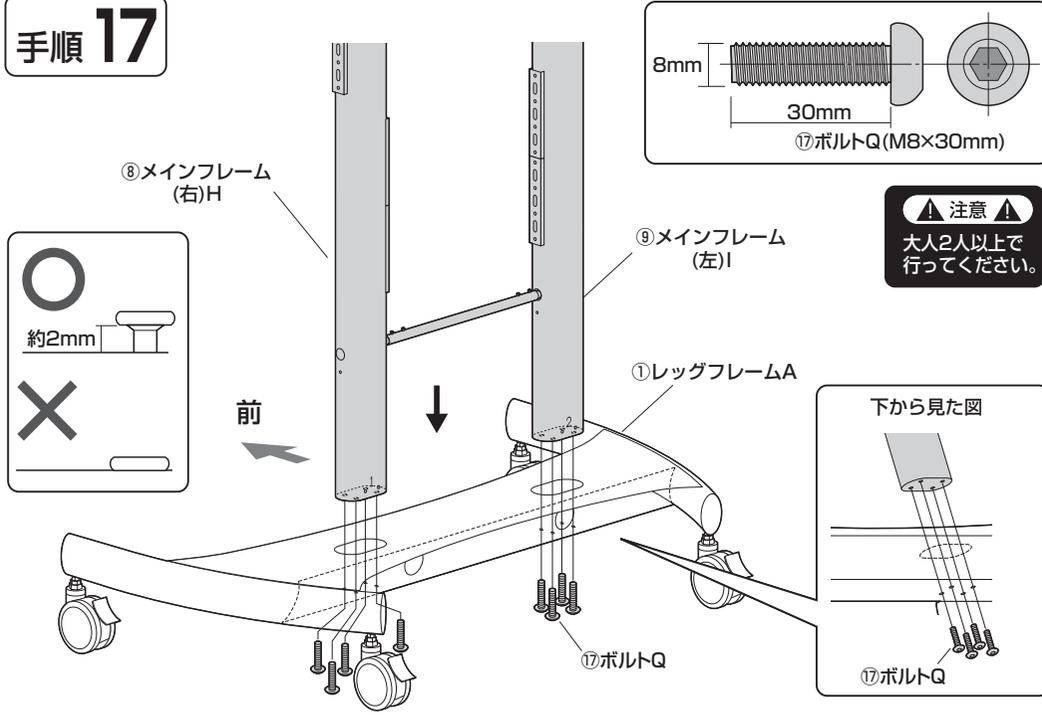


▲ 注意 ▲
大人2人以上で
行ってください。

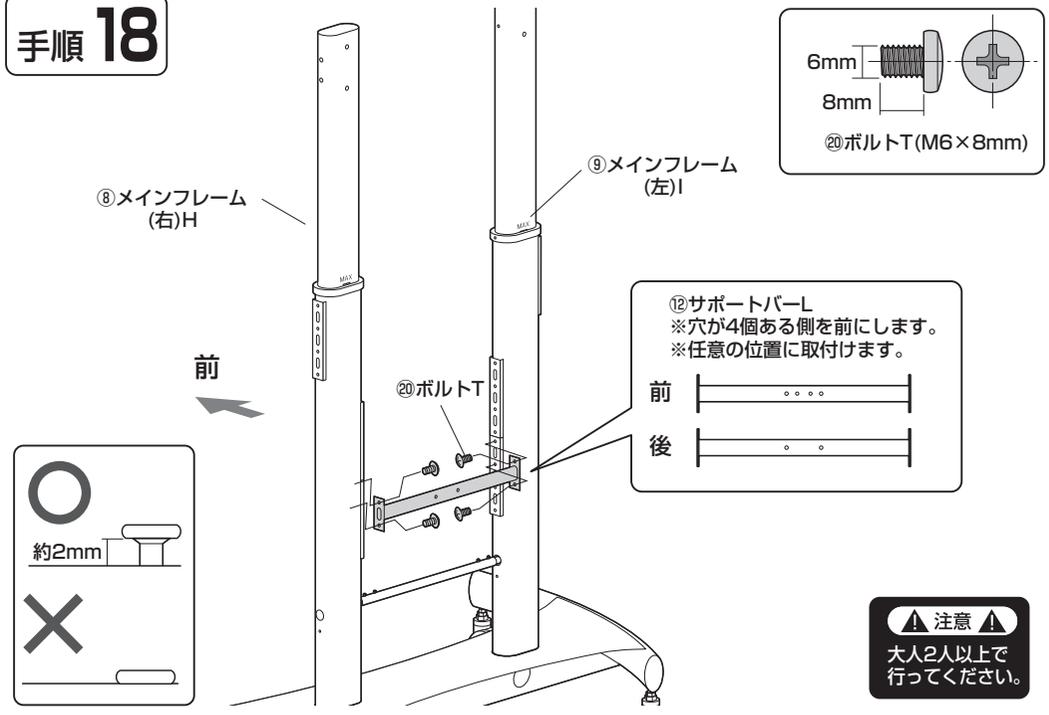
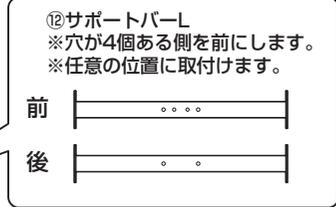
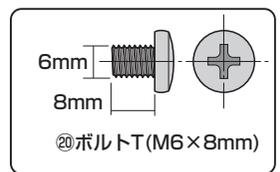
手順 17



▲ 注意 ▲
大人2人以上で
行ってください。

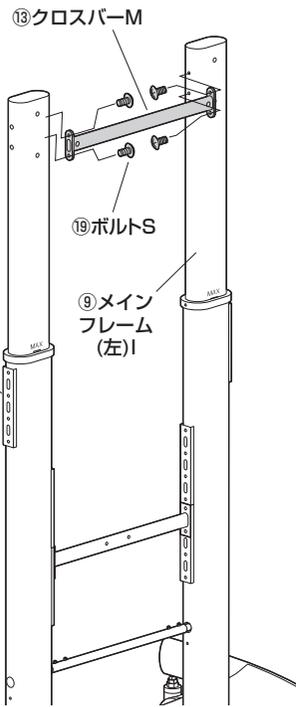
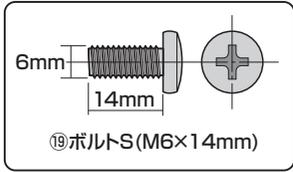


手順 18



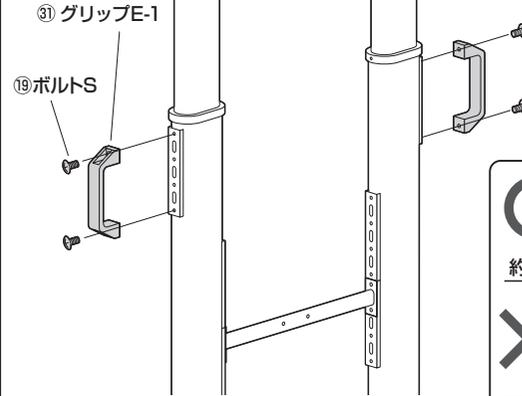
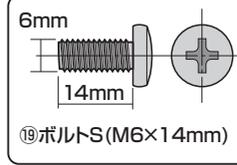
▲ 注意 ▲
大人2人以上で
行ってください。

手順 19



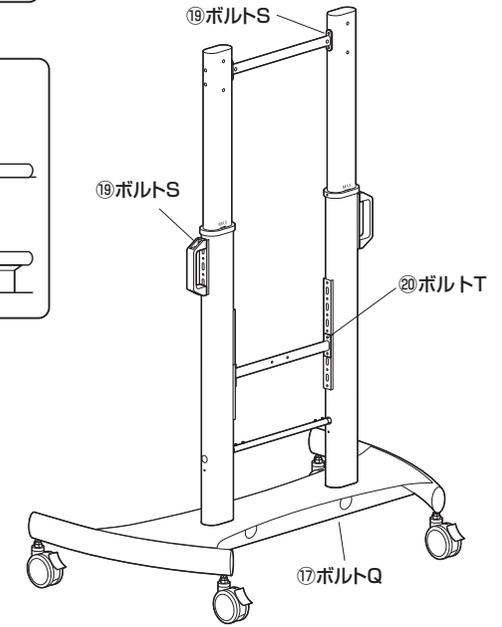
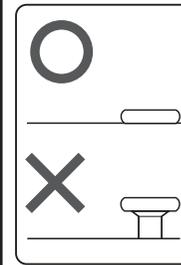
前

手順 20

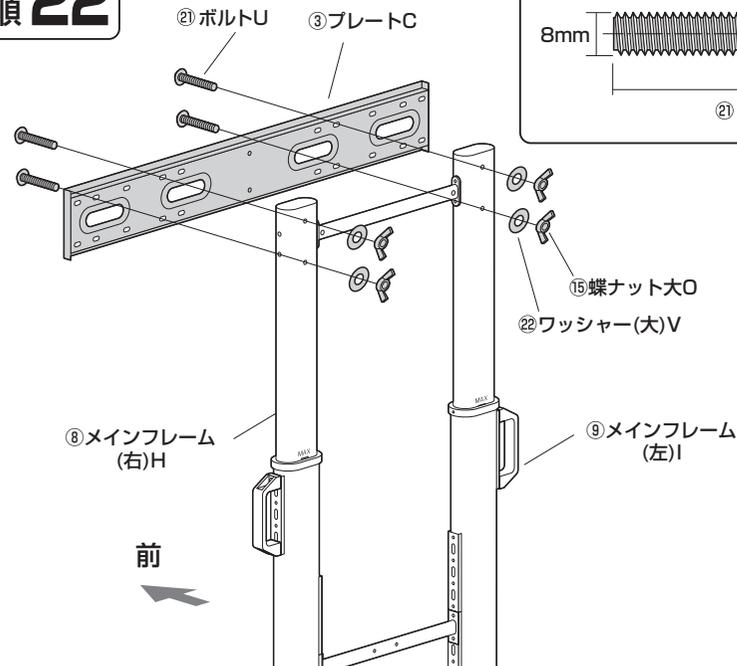
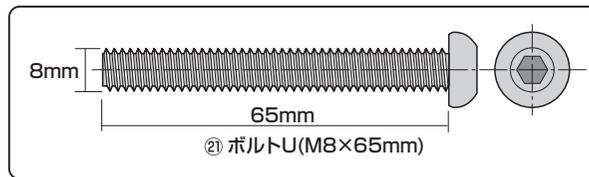


手順 21

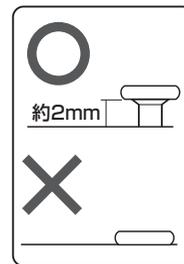
※ボルトQ、S、Tを最後まで締めます。



手順 22



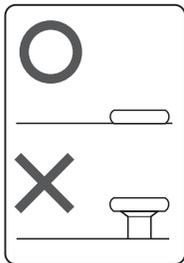
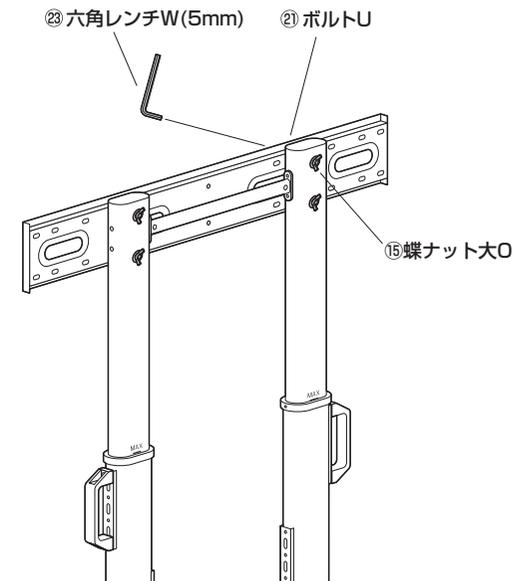
▲ 注意 ▲
大人2人以上で
行ってください。



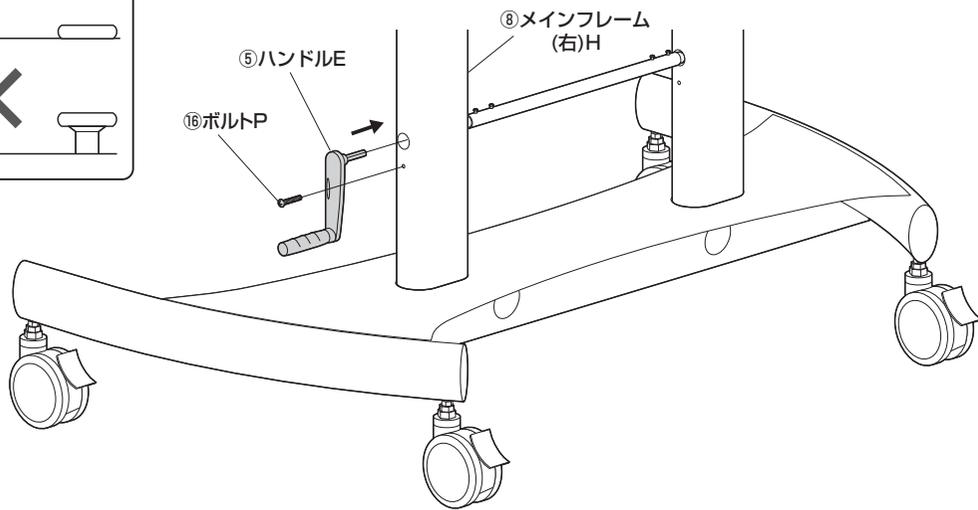
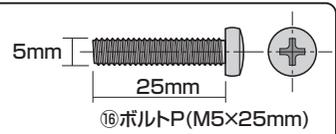
前

手順 23

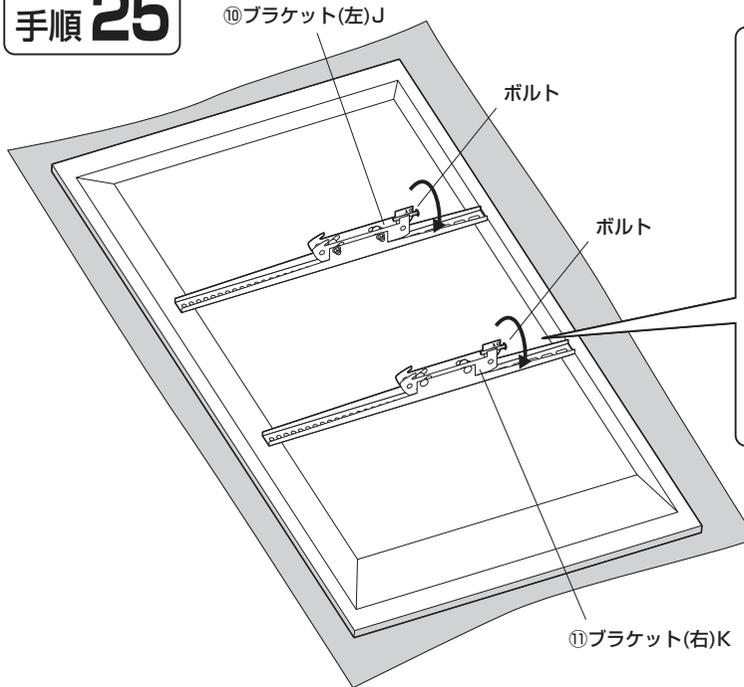
※ボルトUを最後まで締めます。



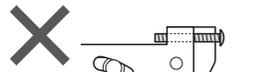
手順 24



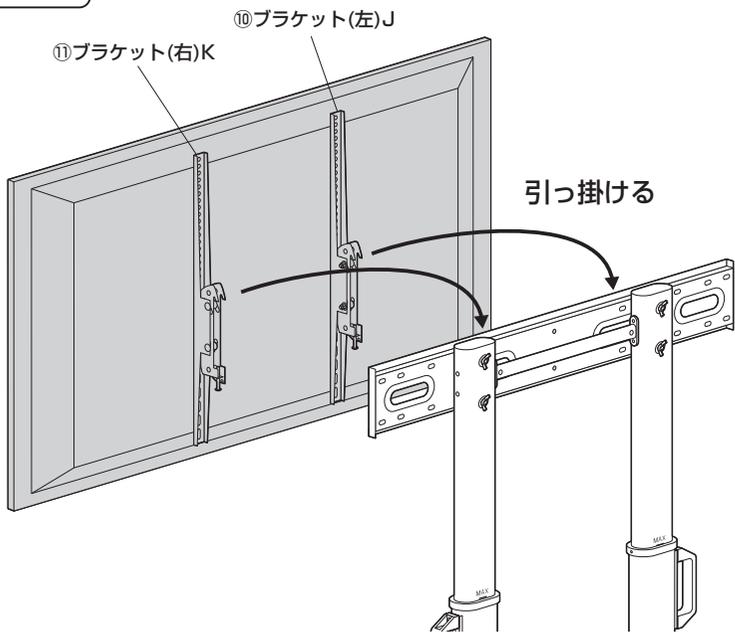
手順 25



※ボルトの先端が隠れる位置まで回します。



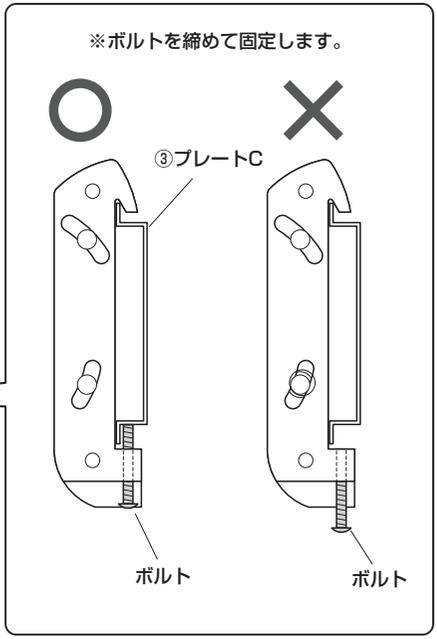
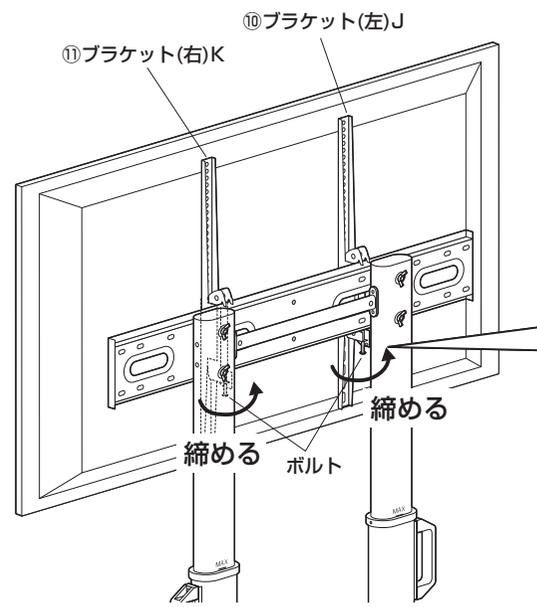
手順 26



▲ 注意 ▲
大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲
指などを挟まないように十分ご注意ください。

手順 27



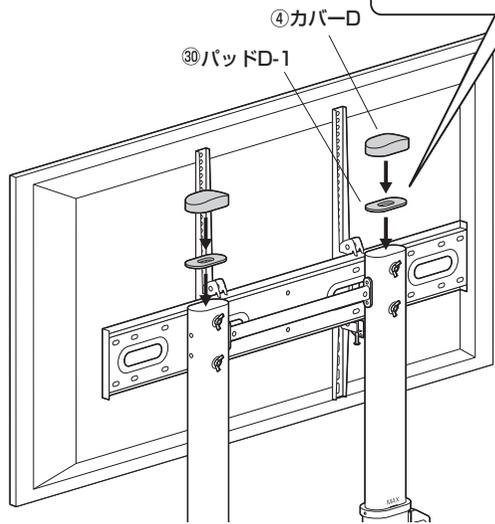
手順 28

③⑩パッドD-1
※両面の剥離紙を剥がして貼付けます。

剥離紙



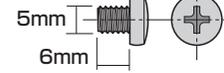
剥離紙



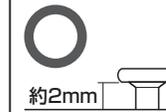
④カバーD

③⑩パッドD-1

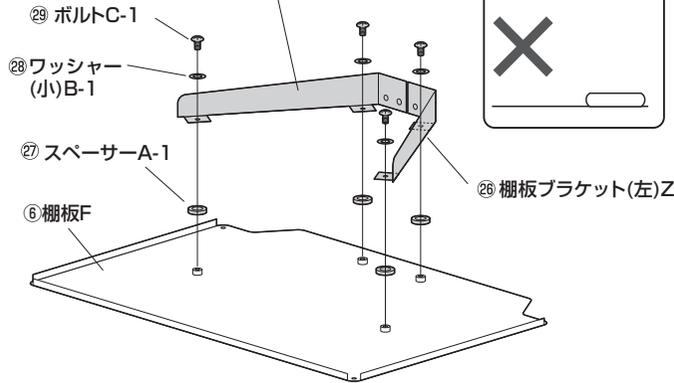
手順 29



②⑨ ボルトC-1 (M5×6mm)



②⑤ 棚板ブラケット(右)Y



②⑨ ボルトC-1

②⑧ ワッシャー(小)B-1

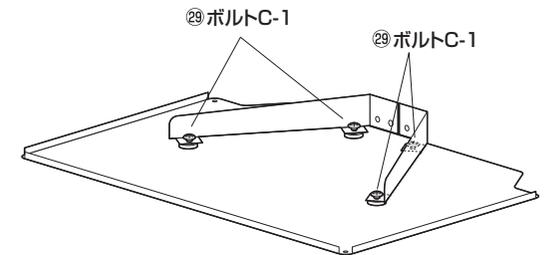
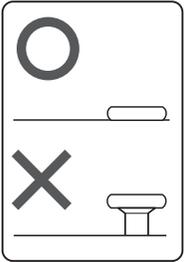
②⑦ スペースA-1

②⑥ 棚板F

②⑥ 棚板ブラケット(左)Z

手順 30

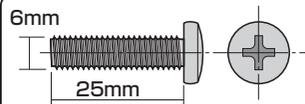
※ボルトC-1を最後まで締めます。



②⑨ ボルトC-1

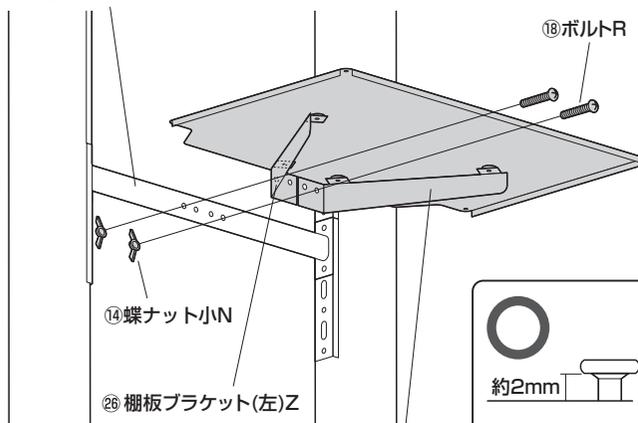
②⑨ ボルトC-1

手順 31



②⑧ ボルトR (M6×25mm)

②⑫ サポートバーL

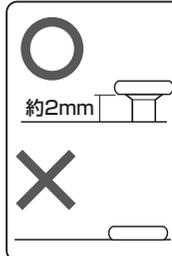


②⑧ ボルトR

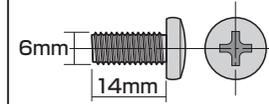
②⑭ 蝶ナット小N

②⑥ 棚板ブラケット(左)Z

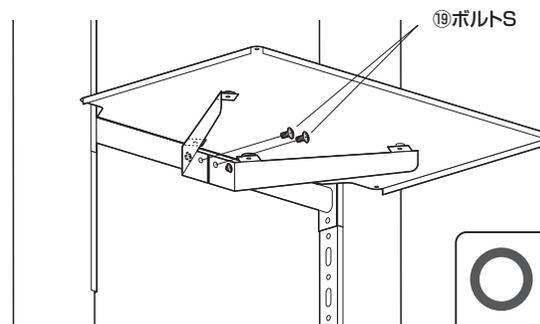
②⑤ 棚板ブラケット(右)Y



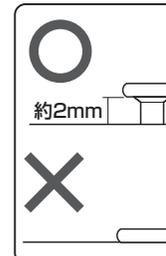
手順 32



②⑨ ボルトS (M6×14mm)

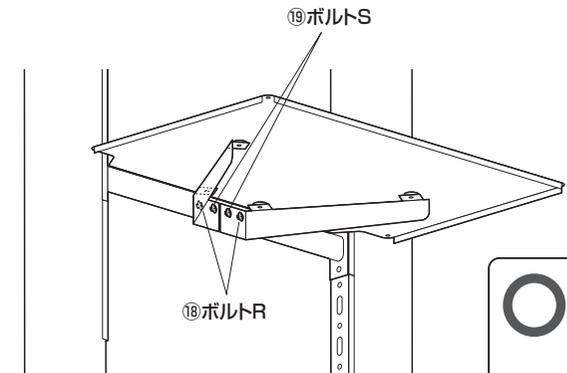


②⑨ ボルトS



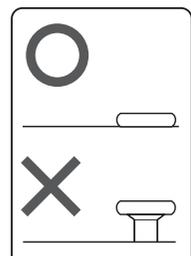
手順 33

※ボルトR、Sを最後まで締めます。



②⑧ ボルトR

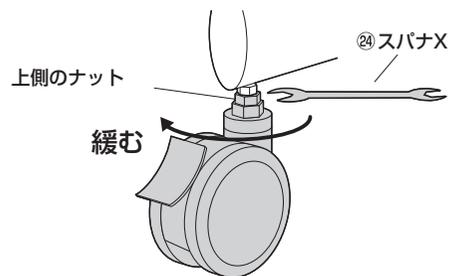
②⑨ ボルトS



キャスターの高さ調節方法

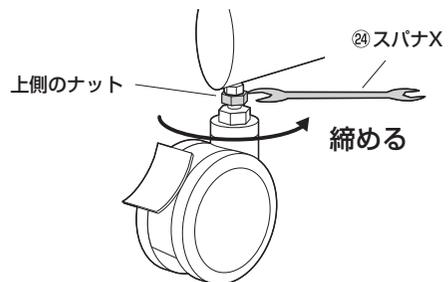
手順 1

※接地していないキャスターの上側のナットを緩めてキャスターを下げます。



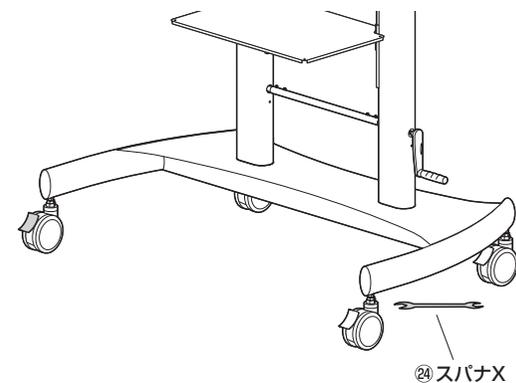
手順 2

※上側のナットを締めます。



手順 3

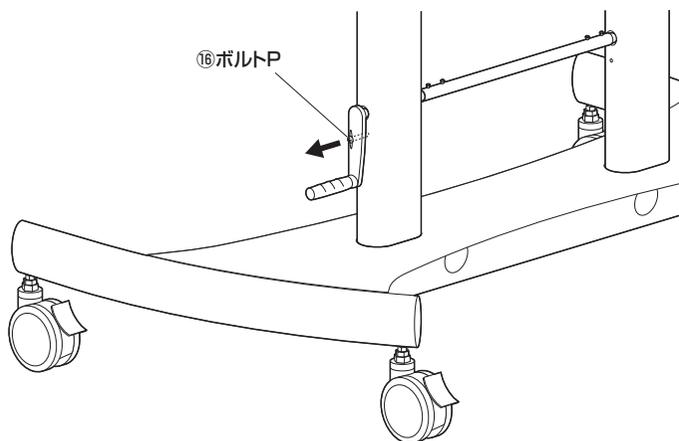
※残りの上側のナットを締めて固定します。



高さの調節方法

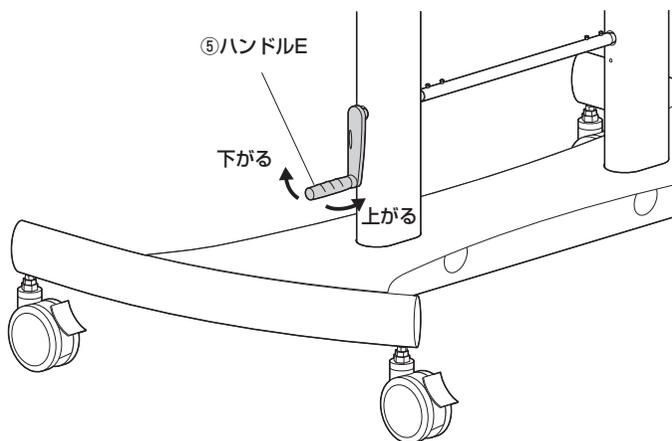
手順 1

※ボルトPを取外します。



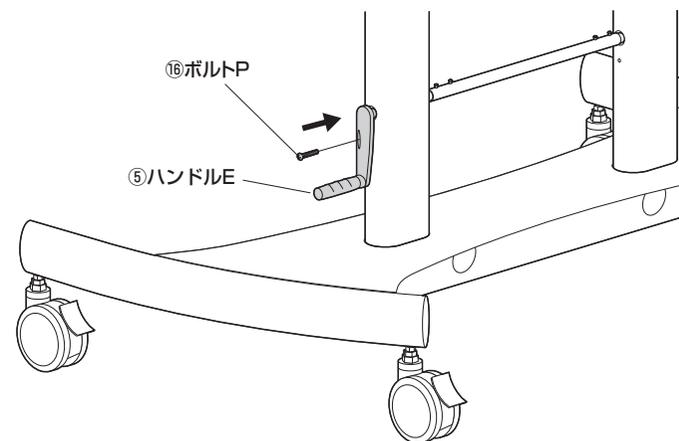
手順 2

※任意の高さになるようにハンドルEを回します。



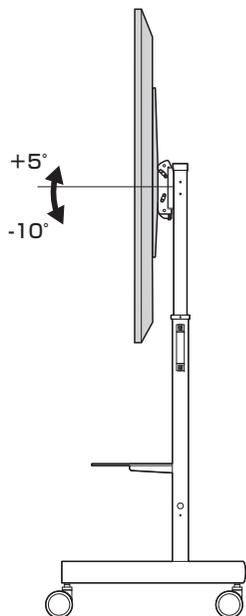
手順 3

※ボルトPでハンドルEを固定します。

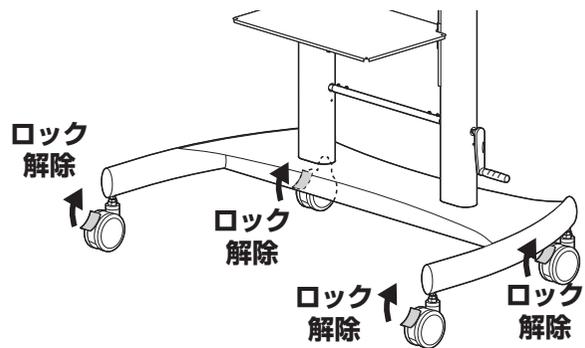


角度の調節方法

※テレビを動かして角度を
変えることができます。



移動時のご注意



▲ 注意 ▲

ロックを解除しないで移動させようとすると、
キャスターが緩んで転倒し、ケガや破損の
恐れがあります。

安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4本のボルトで
しっかりと固定してください。
 - ▲ 可動部分で指をはさまないように
気を付けてください。
 - ▲ 本製品を振動のある所に置くのは
さけてください。
 - ▲ 耐荷重を超えるディスプレイは
取付けしないでください。
 - ▲ 室温の元で操作してください。
 - ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直し
てください。
- 以上の点に注意して取扱ってください。